

今回は 水産工学科



水産工学科の先生

中学3年 船造くん

今日は水産工学科の先生に教えていただきます。
よろしくお願いします。
水産工学科はどのような学科ですか？

はい。水産工学科は、主に『船の機関士』『機械エンジニア』のスペシャリストを育てる学科です。

船舶用の大型ディーゼルエンジンを中心に、冷凍機、ボイラー、発電機などを扱う多種多様なエンジニアを養成するための基礎を学習しています。

水産系と工業系の両方を学習するのが特徴です。エンジンの始動方法や工具の扱い方、溶接、旋盤などいろいろなことが学べます。最近ではゴーカートを作ったり、水中ドローンの開発をしていますよ。



大型船の機関長を目指せる海技士だけでなく、危険物取扱者、ボイラー技士、移動式クレーン運転士など様々な資格に挑戦する生徒が多いです。難易度の高い1級ボイラ技士、甲種危険物取扱者の資格を取った生徒もいます。

はい。たくさんの資格に意欲的に取り組ませています。資格取得は将来役立ちますよ！

本校であらゆる分野で活躍できる技術を身に付けて、卒業後は船舶、造船、鉄鋼、自動車、冷凍倉庫などの幅広い職場で活躍しています。船造くんは何を目指しているのかな？

魚のことを学んだりするので、水産のスペシャリストにもなれます。漁船に乗るための基礎知識も学べますよ。本校で幅広い分野のことを学んで、立派な機関長を目指して下さい。

ありがとうございました。



はい！
今日はありがとうございました。

どんなことを学びますか？

水産工学科の特徴は何ですか？



船のエンジンだけを学ぶのではないんですね。
では、どのような資格が取れますか？



へえ～取得できるのは船の資格だけではないんですね。

先輩方はどのような業種に就職していますか？

んー、まだ悩んでいますが、やっぱり漁船の機関長を目指そうと思います！

